

制度開始から
3年！

医療事故調査に係る 実務者研修

新企画！

平成27年10月から「医療事故調査制度」が導入され、調査開始から3年が経ちます。NPO架け橋では、標準的な調査方法が普及されることを目的に、医療事故調査の考え方や、医療事故に該当するか否かの判断について、ワークショップ形式で学ぶ研修を企画いたしました。医療関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：平成30年10月27日（土）10時00分～16時30分（受付9時30分開始）

場所：サム教育学院 3階大会議室（〒169-0073 東京都新宿区百人町2-1-6）

講師：宮田 哲郎先生 国際医療福祉大学医学部 教授
医療事故調査・支援センター総合調査委員会 委員長
北野 文将先生 名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 弁護士
遠山 信幸先生 自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長
同センター医療安全・渉外対策部 部長

定員：60名

受講料：10,000円／正会員 9,000円

※10月27日、10月28日の両日ご参加の方は、受講料が割引になります。

・2日間の参加受講料は、両日で23,000円（正会員22,000円）

対象：医療安全管理業務や患者サポート体制に携わる医療従事者

《主なプログラム内容》

午前

- 講義「医療事故調査制度の現状と今後」
- SGD：医療事故調査制度を更に良くするために
〈院内の課題と対策〉
 - ・事故の報告および遺族への説明（解剖やAIなど）
 - ・院内事故調査実施および事故に関わった職員への精神的ケア
- 講義「再発防止について－医療事故の再発防止に向けた提言－」
- 質疑応答・意見交換など

午後

- SGD：医療事故の判断（3つの事例から考える）
- 質疑応答・意見交換など



※修了した方には、修了書をお渡しします。

＜申し込み方法＞（当NPOの正会員の方はその旨を明記してください）

[ホームページの申し込みフォーム](#)から2日間受講（10月27日、28日）または1日受講のいずれかを選択して頂き、所属、氏名、連絡先を明記の上、お申し込みください。

主催：患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋 (<http://www.kakehashi-npo.com/>)

教材DVD
を用いた

医療事故対応に係る実務者研修

新企画！

～医療安全管理者と医療対話推進者との共同作業を学ぶ～

医療対話推進者は、医療事故が発生した場合、あるいは医療事故を疑って申し出を受けた場合には、管理者からの指示を受け、医療安全管理者等と連携して患者家族及び事故関係者の支援にあたることが求められています。NPO架け橋では、医療事故調査制度を踏まえ、医療安全管理者と医療対話推進者の共同作業を学ぶ“院内研修用”の教材DVDを制作いたしました。

DVD第一弾は、「医療事故」の判断や事故対応において必要な役割と対応について学びます。当研修では、院内で実際にDVDを用いて行う研修の方法や留意点などを習得していただきます。医療関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

日 時：平成30年10月28日（日） 10時00分～16時00分（受付9時30分～）

場 所：サム教育学院 3階大会議室（〒169-0073 東京都新宿区百人町2-1-6）

定 員：60名

受講料：15,000円／正会員 14,000円（教材DVD付）

※10月27日、10月28日の両日ご参加の方は、受講料が割引になります。

・2日間の参加受講料は、両日で23,000円（正会員22,000円）

対 象：医療安全管理業務や患者サポート体制に携わる医療従事者

■主な研修内容■

10時00分～12時00分 ≪講義・アイスブレイク≫

医療安全管理者と医療対話推進者の共同作業のために必要な点を学ぶ

講師：稲葉一人（中京大学法科大学院 教授／NPO法人架け橋 理事）

12時00分～13時00分

～休憩～

13時00分～16時00分 ≪DVD視聴・ワークショップ演習≫

- ・関係者（第三者機関や遺族）への事故の連絡や説明の実施
- ・院内での関係者からの事情の聴取（ヒヤリング）
- ・患者・家族及び関わった職員等の精神的ケア等のサポート など



※修了した方には、修了書をお渡しします。

<申し込み方法>（当NPOの正会員の方はその旨を明記してください）

ホームページの申し込みフォームから2日間受講（10月27日、28日）または1日受講のいずれかを選択して頂き、所属、氏名、連絡先を明記の上、お申し込みください。